

宮城県立がんセンター本館・研究棟の壁ひび割れ修繕工事 仕様書

- 1 工事名 宮城県立がんセンター本館・研究棟の壁ひび割れ修繕工事
- 2 施行場所 宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1
宮城県立がんセンター
- 3 工期 契約締結の翌日から令和4年3月25日まで
- 4 工事概要 地震等の影響で、院内の廊下、階段の壁に多数のひび割れがあるため、修繕を行うもの。
- 5 修繕対象箇所（766箇所・1405.5m）
 - (1) 病院本館（565箇所・881.5m）

地下1階	19箇所（58.4m）
1階	123箇所（127.5m）
2階	82箇所（81.2m）
3階	128箇所（236.3m）
4階	104箇所（235m）
5階	88箇所（118.1m）
7階	21箇所（25m）
 - (2) 研究棟（128箇所・309.2m）

地下1階	15箇所（24m）
1階	58箇所（122.1m）
2階	55箇所（163.1m）
 - (3) 集学治療棟（9箇所・20.3m）

地下2階	1箇所（2.4m）
地下1階	7箇所（15.4m）
1階	1箇所（2.5m）
 - (4) 本館エレベーターホール（10箇所・40.6m）

1階	6箇所（10.6m）
2階	3箇所（3m）
5階	1箇所（27m）
 - (5) 階段フロア（54箇所・153.9m）

A階段	20箇所（52.9m）
B階段	2箇所（3.3m）
G階段	16箇所（65m）
F階段	16箇所（32.7m）

※詳細は別紙集計表のとおり

6 図面 別紙のとおり

7 特記事項

- (1) 作業は、土日祝日を含む日中に行うこと。
- (2) 事前に作業工程表を提出すること。
- (3) 入札に参加する前に、必ず現地調査を行うこと。
- (4) 診療等に影響が無いように配慮しながら、修繕を行うこと。
- (5) 修繕方法について、想定される工法については、次のとおりとする。
 - ・ひび割れが小さな場合：コークボンド擦り込み若しくはフィラー擦り込みの上、下塗り材+EPG塗り1回
 - ・ひび割れが大きな場合：パテ処理の上、(場合によりフィラー塗)下塗り材+EPG塗り1回
- (6) 塗料材については、なるべく臭気が弱い塗料材を使用すること。
- (7) 仕様書に記載がない疑義が生じた場合は、発注者受注者で協議を行う。